

公設試験研究機関への試験研究等設備の整備について  
－ 「地域新産業創出基盤強化事業」 －

一般財団法人 九州産業技術センターでは、K I C C事業として、経済産業省 平成24年度補正予算事業「地域新産業創出基盤強化事業」（以下「本事業」という。）を実施しております。

本事業は、広域的に連携する公設試験研究機関（以下「公設試」という）に地域が技術的な強みを有する分野を中心とした試験研究・検査設備を整備することによって、地域企業の研究利用、国際規格への対応、安全性の確認等のための評価試験を行うために必要な基盤を強化し、九州地域における成長産業の育成、新産業の創出等を図ることを目的としています。

具体的には、以下のとおり「次世代自動車産業分野」及び「機能性食品・バイオ産業分野」を対象とした試験研究・検査設備を九州域内4か所に整備することとしています。

本事業では、整備された設備が九州地域の企業や関係機関に有効活用され、地域における新産業の創出につながるよう専門家を配置してコーディネートを行うことにしています。企業の皆様を初め、研究機関の県域を越えた積極的な活用をお待ちしております。

【試験研究・検査設備及びその設置場所】

1. 次世代自動車関連分野（5機器、2カ所）

①設置場所：福岡県工業技術センター 機械電子研究所

設備名称：・超高精度3次元造型機（地域企業の研究利用）

・熱膨張係数測定機（地域企業の研究利用）

・GHz帯EMIテストレーバー

（国際規格対応、安全性の確認等の評価試験）

②設置場所：大分県産業科学技術センター

設備名称：・B-Hアナライザ（地域企業の研究利用）

・ミックスドドメインオシロスコープ（地域企業の研究利用）

2. 機能性食品・バイオ産業分野（4機器、2カ所）

①設置場所：熊本県産業技術センター

設備名称：・トランス脂肪酸分光分析装置（試料前処理装置付）

（国際規格への対応、評価試験）

・マイクロ波プラズマ原子発光分光分析装置（試料処理装置付）

（地域企業の研究利用・安全性の確認等の評価試験）

・真空凍結乾燥機（地域企業の研究利用）

②設置場所：宮崎県食品開発センター

設備名称：・多感覚分析トータルシステム（地域企業の研究利用）

（におい識別センサー、電子味覚センサー、ビジュアルアナライザー）

（注）個々の設備の概要は[別添パンフ](#)をご覧ください。